介護のとびら

緊急時の備えとして ～おひとり暮らし台帳を管理しています～

問い合わせ先
地域包括支援センター
（保健福祉課地域包括支援係）
(31)2510

皆さんは、緊急時にすぐ家族や知人と連絡が取れるよう準備をしていますか？

地域包括支援センターでは、おひとり暮らしの高齢者の見守り施策の一つとして『**おひとり暮らし台帳**』を管理しています。

おひとり暮らし台帳とは

本人の基本情報（住所、電話番号、かかりつけ医など）と、緊急時の連絡先を記入する台帳です。直接または民生委員を通じて地域包括支援センターに提出していただきます。

提出するとどうなるの？

日ごろの見守り目的、また緊急時の備えとして、提出していただいた台帳の情報は、お住いの地区の民生委員、町消防署と共有します。

おひとり暮らし台帳（独居高齢者）

提出年月日　年　月　日

氏名	ふりがな	男・女	生年月日 T・S　年　月　日
住所	御代田町大字		区名　（　班）
携帯電話			電話番号
緊急時連絡先			※親族を含め、緊急時に連絡を取ってもらいたい順に記入してください。
① 氏名	ふりがな	続柄	電話①　電話②
① 住所			
② 氏名	ふりがな	続柄	電話①　電話②
② 住所			
③ 氏名	ふりがな	続柄	電話①　電話②
③ 住所			
かかりつけ医	医療機関	主治医	診療科目
備考	障害の有無・在宅療養療法や通所等		

同意書

1. この台帳を、御代田町地域包括支援センターで保管することに同意します。
2. 消防、地区の民生児童委員等への台帳の情報を提供することに同意します。
3. 急病や災害等の緊急時には、警察、医療機関等への台帳の情報を提供することに同意します。
4. 緊急連絡先へ、御代田町地域包括支援センターが連絡を取ることに同意します。

年　月　日

同意者氏名

（代筆者氏名　　）

急病や災害などの緊急時には、医療機関や警察などにも情報を提供し、迅速な対応ができるよう連携します。

また、お体の調子や台帳の内容に変わりがないか、年に1度地域包括支援センターの職員が訪問または電話にて様子を伺います。

どんな人が提出できるの？

65歳以上の町民で、次の全てに該当する方が対象となります。

①昼夜を通して一人で生活している方。

②週の半分（週4日程度）以上仕事をしていない方。

③同敷地内、もしくは隣接地に二親等以内の親族（子、孫、兄弟など）が住んでいない方。

※集合住宅の場合は、同一敷地とみなします。

※同居の場合であっても、長期間家族が不在になるなど必要に応じて提出できる場合があります。

おひとり暮らし台帳の提出を希望される方は、お住いの地区の民生委員または地域包括支援センターまでご相談ください。

お知らせ

《生きがい教室》
3月13日（金）
午後1時30分～3時30分
場所　エコールみよた　あつもりホール
『【閉講式】楽しく体を動かそう！⑥』
講師　健康運動指導士　横井　佳代　氏

（広告欄）
運用代行サービスいたします！ twitter facebook Instagram YouTube Google YAHOO!
これから始めるWEB広告
こんなお悩みございませんか？
WEB広告を出してみたいけど、何をすれば良いかわからない…
自社の商品・サービスをどうやってPRすれば良いかわからない…
そもそも良くわからないし、忙しくてやってられない…
様々な種類のSNS・WEB広告を一括サポートします！
Q1 どのくらい費用がかかるの？ ▶ 1ヶ月の目安 一日1,100円～始められます！ 66,000円（税込）～ ※契約期間6ヵ月以上の場合。6ヵ月に満たない場合、初期費用が必要となります。
内訳 ◎広告費：33,000円～（税込）◎運用代行費：33,000円～（税込）
Q2 運用代行って具体的には何を？ ▶ ●結果を分析し、予算の中で効率化します ●利用開始の手続き ●表示する広告原稿の制作（※制作する内容により、別途お見積り）など
A/C 地域情報&広告 株式会社アイク
小諸市御幸町2-12-1
Tel.0267-23-4474
www.aic-ad.co.jp

みよた文化財通信 No.8

「石膏製の二宮金次郎像」

学校などでみられる薪を背負って歩きながら勉強をしている像は、二宮金次郎（尊徳）の少年時代の逸話をもとにして作られました。文化財収蔵庫で所蔵している二宮金次郎像は、石膏製で深緑色に彩色され木製の台座に置かれています。金属製や石製、コンクリート製が多い二宮金次郎像の中で石膏製は珍しいものと考えられます。像を観察すると表面には「皇紀二千六百年」、裏側には寄贈者の名前があります。

このことからこの像は、1940（昭和15年）頃に製作され、どこか（おそらく学校）に寄贈された室内用の二宮金次郎像と推測されます。

3月8日は「国際女性デー」です

「国際女性デー」は、国際婦人年である1975年3月8日に国連で提唱され、その後、1977年の国連総会で議決されました。日本ではまだ馴染みが薄いですが、イタリアでは感謝の気持ちを込めて女性へミモザの花を贈る習慣もあります。ミモザには『感謝』、『思いやり』といった花言葉があることや、明るく花を咲かせ春の訪れを告げる姿に、元気をもらえたり、温かい気持ちになりますね。

それ以外にも、世界各国では、「国際女性デー」を中心に、女性の権利や社会参画について理解を深めるためのさまざまな取り組みが行われています。決して特別なことをしなければならない日ではありませんが、自分や身近な人の職場や家庭での役割分担について考えたり、誰もが自分らしく働き、輝ける社会とはどんな姿なのかを、少し立ち止まって考えてみる――それだけでも、この日の大切な意味につながります。 女性が輝ける社会は、決して女性だけのためのものではありません。 一人ひとりが尊重され、多様な生き方を選べる社会を願い、今年の国際女性デーは私たち自身の身の回りから、男女共同参画について考えてみませんか。

問い合わせ先　企画財政課企画係（32）3112

戸籍の窓

●人口16,863人（前月比 －11）男8,345人　女8,518人
●世帯数8,150世帯（前月比 －12）　（2月1日現在）

※戸籍の窓は、届出者から了解を得て掲載しています。
※世帯主名、区名は住民票に基づいています。